

「災害時における食料提供に関する協定」を締結しました

大規模な地震・台風等による災害発生に際して、生徒の安全を確保することを目的に炊き出しなどの食料提供に関する協定を株式会社スズサンと締結しました。

今後、万一の災害時にはキッチンカーを派遣していただき、生徒たちに温かい食事を提供していただきます。

締結式の様子を下野新聞に取材をしていただきました。



【宇都宮】学校法人須賀学園とプラスチック食品容器製造の「スズサン」(上戸祭町)は7日、災害時の食料提供に関する協定を締結した。
同社は毎週、宇都宮短大付属高にキッチンカーを出

災害時 キッチンカー出動

宇都宮 須賀学園とスズサン協定



協定を締結した須賀理事長(中央)と鈴木社長(右)ら

販売している。
地震や台風などの災害発生時、同法人がキッチンカーの出動を同社に要請。帰宅困難者の生徒らに飲食を無償提供する。提供にかかる経費は同法人が負担する。
須賀英之理事長は「学校には食料備蓄があるが、温かい食べ物や生徒たちも安心する」と期待。鈴木秀範社長は「電気やガス、食料を積んだキッチンカーは、迅速に食料を提供できるのが強み。災害時は帰宅困難な人が安心する食料を提供したい」と話した。
(斎藤寛人)

(下野新聞 2026年9月10日掲載)